

過去最高の来場者が訪れた会場には、とびきりの笑顔がふれ、さまざまな交流も広がりました。

当日は、会場をめぐるシャトルバスもフル稼働！ 停車場所にはバスを待つ人の列もできるほどでした。来場者の皆さんは地図を片手に思い思いにオープンガーデンを見て回り、スタンプリーに参加する方も。庭主さんと、ガーデニング談義に花

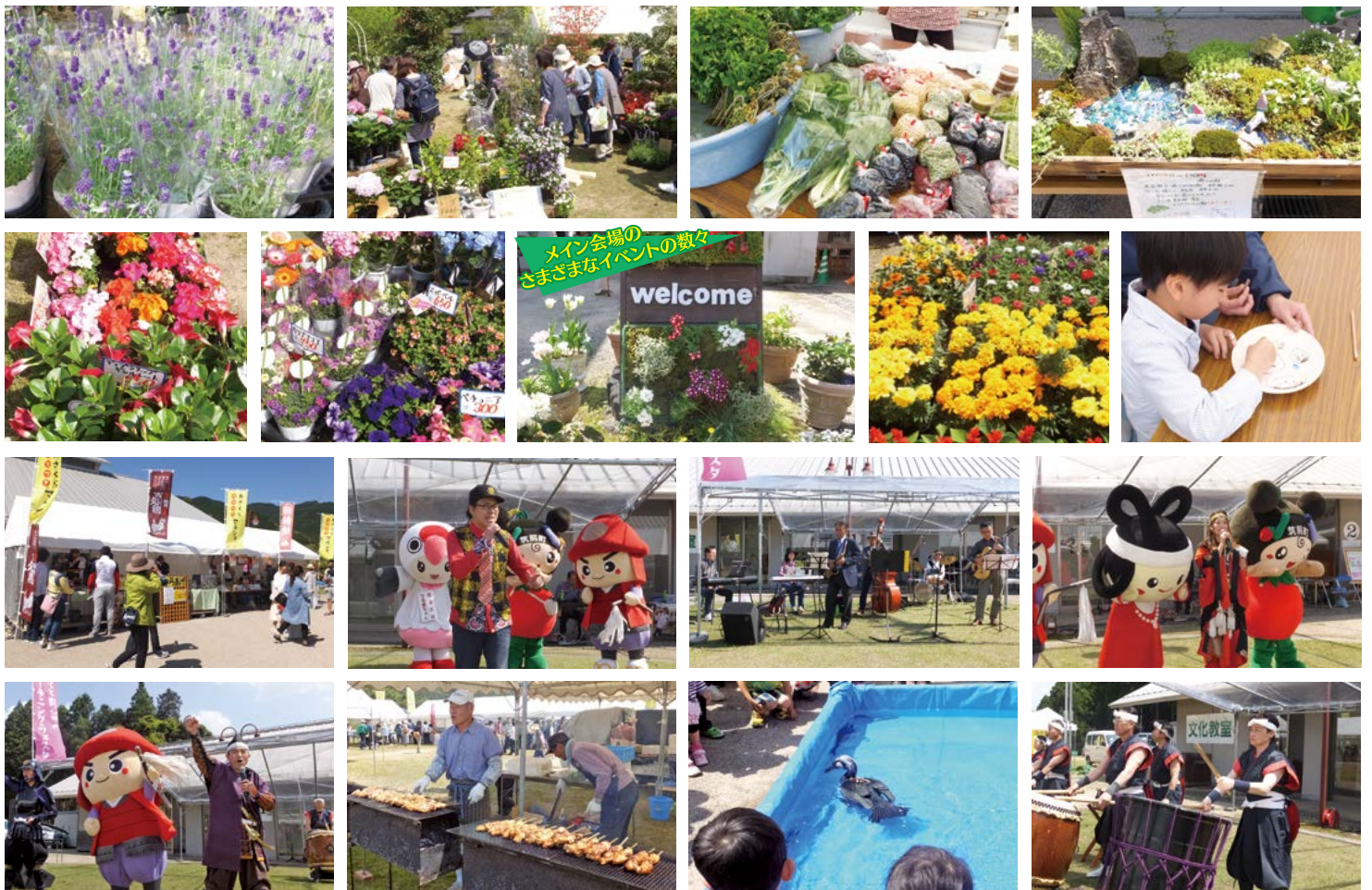
を咲かせるシーンも街のあちこちで見受けられました。

メイン会場である美奈宜の杜コミュニティセンターでは、2日間さまざまなイベントが開催されたほか、生産者こだわりの逸品が登場した「あさくらワクワクマルシェ」も開かれました。

春の朝倉の風物詩に育って来たフェスタ。すでに来年に向けて次の庭づくりも始まっているようです。

4月22日、23日の2日間、見事な快晴に恵まれたなか、7回目の「花と野菜のガーデニング・フェスタ」が開かれました。

# 第7回 「花と野菜の ガーデニング・ フェスタ」



# 「オープンガーデン」

## Open Garden

ガーデンオーナーの皆さんが、心を込めて育てられた素敵なお庭が20カ所も大公開されました。各お庭では、それぞれにカフェ・芸術作品展示・ものづくり体験が開催されていて、訪れる方々をもてなしてくださいました。オープンガーデンスタンプラリーも開催され、楽しみながら春の花々や緑にいやされました。



水彩画が共通の趣味というご夫婦の庭。庭の一角には、作品展示してました。



玄関からおうちまで散歩道を思わせる庭。「木工房こけら」の椅子などを展示。



庭づくり1年目の庭。手作りのベッポトルポットがポイントで、カフェも開催。



庭のメインのモッコウバラは開花が予定より遅れてしまいましたが、ハンギングの花が皆様をお迎えしました。



オープンガーデン名物の汽車の庭。今年も、カラフルな列車が走ってくれました。



まるで日本庭園のように木々が配置され、砂利が輝く計算された庭は、印象的。



広々とした英国庭園のような庭には、菜園も共存。美しさと美味しさを実現!



家の前に広がる美しい芝桜。ネイチャークラフトの体験教室も実施しました。



多年草や宿根草が家の周りに広がる庭。自然に花咲く手のかからない庭です。



メゾン・カレの庭は、小花があふれるポットやハーブにあふれ、牧歌的でした。



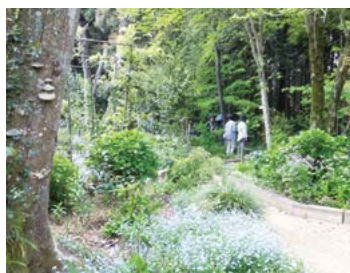
借景もすてきな庭。春が深まり、まさに百花繚乱。フクロウコレクションも人気。



移住フェアも同時に開催。モデルハウスも、オープンガーデンに参加しました。



前庭にはイチゴの実がたわわになる、南フランスのような家は、女性に大人気!



トト口の森を思わせる、広々とした山林付きのおうち。自然と花々が見事に融合。



アプローチの両側に並んだ花々と、オブジェの動物が語り合うかのような庭。



たわわに咲き誇る藤の花と庭の花々の共演。和と洋の花が見事にマッチング。



ひと休みカフェとしても、ゲストをおもてなしする庭。緑の中の癒しの時間を提供。



満開の紫色の芝桜の庭の中には、緑に囲まれた心地よい外国のようなテラスが。



広々とした芝生の庭は、まるで外国映画のよう。白いパラソルの下でしばし休憩を。



プランターや小物のレイアウトまでこだわった庭。今年はブルーがテーマの花々が咲き誇っていました。

新入居者紹介



希望物件との出会いですぐに移住を決めました

安東昭徳さん、澄子さん

(平成29年4月ご入居) 5丁目在住

北九州ご出身の昭徳さんが、テレビで美奈宜の杜の存在を知ったのが、5、6年前。老後の暮らしを考えた番組の中で、ひととき印象に残ったのが美奈宜の杜だったとか。

「ホームページで下調べし、年末年始の休暇を使って体験宿泊。朝目覚めたとき、鳥のさえずりがしたのが記憶に残っています」という昭徳さん。自然あふれる街に魅かれていたお二人の元に、希望していた物件の知らせが届き、すぐに決断！1年後の4月、早期退職して転居しました。

澄子さんは「サークル活動に参加するのが今から楽しみ」だとか。いろいろなスポーツに興味がある昭徳さんにも、忙しい毎日が待っていました。

「かとうむつこ絵本・いそっぽの物語」出版記念トークと朗読会

4月8日、3丁目在住の絵本作家・加藤睦子さんが、キリシタン時代の翻訳本を絵本に仕上げた「天草本 いそっぽの物語」の発行を記念して、コミュニティセンター杜のサロンで、講演会を開催しました。

当日は、加藤さん本人による本の一部の朗読もあり、原本に使われていた「おじゃる言葉」が昔は標準語だったというエピソードも披露してくださいました。この絵本は戦国時代、宣教師たちが日本語を学び、教えを短い物語で語るために出版したとい



絵本誕生のエピソードを語る加藤睦子さん。

うもの。武士道にも影響を与えたという、教えや心得が描かれています。加藤さんの手により400年ぶりに、イソップ物語が絵本となって甦りました。

また3丁目のギャラリーシオ



光あふれるギャラリーに展示された、原画の数々。

ーでは、絵本の原画展も常設展示されています。絵本の中に描かれたまるで青い陶板のようなかわいらしい絵の数々にしばし時間の流れを忘れるような原画展となりました。

文学講座がスタート!!

4月から新しい講座がスタートしました。それが「文学講座『古典つまみ読み』」です。

講師は、人気予備校で35年間教鞭を振っていた、3丁目在住の武田博幸さん。住民さんたちの熱い要望により、ようやく実現した講座は、会場に人があふれるほどの人気ぶり。「皆さん古典を知っていらっしゃるかとは思いますが、最初は基本的なことから話してみます」と、1行1行を丁寧に音読、解説してくれる講座です。初回到武田さんが手作りで用意したテキストは、なんと東京大学の入試問題。それでも、黒板を使った分かりや



まさに「ザ予備校」のような黒板を使った講座です！真剣に聞き入る受講者は、授業を受ける学生そのもの。

すい講座に、参加者の皆さんは東大の問題が解けて喜んでおられました(笑)。

「月2回のペースで開催し、来年は平家物語を予定」しているとか。「古典は予習・復習をする

と、より楽しくまりますよ」と、授業(?)の最後には次回のテキストが配布されました。

- 文学講座の開催予定 ●
- (1)4月12日(水)第1回『宇治拾遺物語』(地藏菩薩と少年)  
26日(水)第2回『平家物語』(主人のお供を拒む家来)
  - (2)5月10日(水)第3回『枕草子』(恋する若い男)  
24日(水)第4回『芭蕉翁頭陀物語』(俳人のたくらみ)
  - (3)6月14日(水)第5回『源氏物語』(幼な妻)  
28日(水)第6回『大鏡』(兄弟争いの執念)
  - (4)7月12日(水)第7回『更級日記』(大納言の娘の生まれ変わりの猫)  
+のら猫の歌  
26日(水)第8回『讃岐典侍日記』(幼帝のいじらしさ)
  - (5)8月 9日(水)第9回『発心集』(永観律師)  
23日(水)第10回『閑居友』(空也上人)
  - (6)9月13日(水)第11回『靖給日記』(待つ女のつらさ)  
27日(水)第12回『紫式部日記』(二人の孫にご満悦の藤原道長)  
+孫に怒る祖母の歌

New Face

西日本ビル株式会社  
美奈宜の杜事業本部  
管理部

古賀 瑞子さん  
三井郡大刀洗町在住



地元が近いので、杜の湯によく立ち寄っていたという古賀さん。母親の看護を経て、この春、縁あって入社しました。

「美奈宜の杜では、自然の力と人との関わりで、私自身がとても癒されながら、仕事ができている」と、古賀さん。ハキハキした話しぶりが印象的ですが、趣味は、シツクに「きもの」だとか。

「こんなに長く続いた趣味はないくらいで、実は着付けを教える資格も持っているんです。ほんとうにきものが好きなので、よくきもので出掛けることもあります。これからは美奈宜の杜の住民の皆さんの名前を早く覚えて、私のことも覚えていただきたいと思っています」



# 7月7日(金)七夕男女ペアマッチ大会

参加者募集!

今年も7月7日(金)七夕に男女ペアマッチ大会を開催致します。成績はお二人の合計ネットにより順位を算出いたします。男女ペアであれば、どなたでもご参加OK!お連れ様とお申し合せの上、ふるってご応募ください!  
たくさんの方のご参加をお待ちしております。

- 参加資格/男女ペア
- プレー代+参加料/7,720円(お1人様)
- ☆参加者全員に当日のお食事券をプレゼント☆

6月イベントスケジュール | 皆さん、ふるってご参加ください。 お問い合わせは ☎0946-21-1515

毎週木曜日はシニアデーです。 7日(水)総合委員会 16日(金)レディスデー 18日(日)月例杯 30日(金)シニア大会

月例杯成績		2017年4月16日(日)				
順位	氏名	OUT	IN	TOTAL	HD	NET
優勝	吉田 博幸	45	49	94	22.8	71.2
2位	川島 幸隆	41	46	87	15.6	71.4
3位	豊永 信久	44	35	79	6.0	73.0

シニア大会成績		2017年4月28日(金)				
順位	氏名	OUT	IN	TOTAL	HD	NET
優勝	鶴川 昌洋	46	44	90	29.0	61.0
2位	井手 典彦	49	44	93	31.0	62.0
3位	尾形 英敏	41	40	81	17.0	64.0

## 朝倉市近郊イベント情報

- 6月10日(土) 東峰村 棚田の火祭り**  
場所/棚田交流館周辺の棚田  
問合せ先/東峰村役場農林観光課 ☎0946-72-2313
- 5月下旬/6月上旬 秋月地区のホタル**  
場所/秋月(朝倉市秋月)  
問合せ先/あさくら観光協会 ☎0946-24-6758
- 5月下旬/6月上旬 三奈木地区のホタル**  
場所/三奈木(朝倉市三奈木)  
問合せ先/あさくら観光協会 ☎0946-24-6758
- 6月上旬/中旬 高木地区のホタル**  
場所/高木地区(朝倉市黒川)  
問合せ先/あさくら観光協会 ☎0946-24-6758
- 5月下旬/6月上旬 金川地区のホタル**  
場所/金川(朝倉市屋永)  
問合せ先/あさくら観光協会 ☎0946-24-6758
- 5月下旬/6月中旬 東峰村のホタル**  
場所/東峰村大字宝珠山  
問合せ先/東峰村役場農林観光課 ☎0946-72-2313
- 6月上旬/中旬 秋月菖蒲園**  
場所/朝倉市秋月 廣久葛本舗そば  
問合せ先/あさくら観光協会 ☎0946-24-6758
- 6月17日/10月中旬まで 三連水車稼働**  
場所/朝倉市菱野  
問合せ先/山田堰土地改良区 ☎0946-52-0531

## 美奈宜会ゴルフ成績報告

平成29年4月19日に開催されました第142回美奈宜会ゴルフの成績をご報告します。

- 優勝 小原隆弘 (70.6)
- 準優勝 白石建三 (71.0)
- 3位 山崎 誠 (72.3) (※ネットスコア)

美奈宜の杜人口:

# 326世帯 663人

(2017年4月末現在)

※本紙掲載の記事・写真などの無断転載を禁止いたします。



2人の笑顔が杜の暮らしに“便利”を運んでくれます。

毎週金曜日に開催されている「金曜の市」。参加しているのは、「野上青果」と「菓子処つつちゃん」の2店舗。「生活を便利にしてくれる」と、すっかり定着して、住民さんとの会話も弾む、明るい市になりました。

## 毎週開催「金曜の市」

〈菓子処つつちゃん〉  
チーズケーキなどの定番お菓子だけでなく、毎日の食卓



〈野上青果〉  
旬の野菜だけでなく、切り花もあつて人気です。「セロリが大きいすぎるわ」という声に、「じゃあ、半分にしませよ、値段も半分ね」という野上さん。昔ながらの八百屋さんとのやりとりを思い出します。重たくなつたら、市の後におうちまで配達もしてくれますよ。



に喜ばれる「お豆腐」「餃子」「厚焼き玉子」なども持ってきてくれます。人気の品は早々に「お取り置き」する常連さんも。「体調の悪いときはお届けてもしますよ!」と心強い存在。住民さんのお買い物物を一生懸命支えてくれる頼もしい杜の仲間なのです。電話は090137981111、ファックス094616313697です。